

たんぽぽ便り

第49号

～洲本市五色健康福祉総合センター
五色グループホーム～



～皆で楽しいひととき～

絵手紙を皆で描きました



トマト、ピーマン、玉ねぎ、おいしそう

夏の製作



7月 七夕



朝顔を作って飾りました

手作りおやつ



7月 パフェ



気持ちに寄り添う 認知症の方への対応方法



【食事をしたことを忘れてしまう】 原因と対応策

記憶力の低下により、食べたことを忘れてしまうのはよくあることです。また、満腹中枢の障害によって「お腹がいっぱい」という感覚が感じられないケースもあります。

時計を見せながら「今15時ですね。お昼は12時にカレーを一緒に食べましたね。美味しかったですね。」など、具体的に伝えるといいでしょう。

NGな対応例

- ・「さっきたべましたよ。」などと否定する。
- ・気が済むまで食事をさせる。



8月 クレープ



職員紹介

よろしくお願ひします。



岡本 一俊 支援員

※入居者の方々の写真は、ご了承の上、記載しています。

編集後記

「コロナの感染症の蔓延、長雨と大変な日が続いていますが、利用者様は特に
お変わりなく、テレビで、相撲や、野球
観戦を楽しまれて、阪神が勝つと大喜
びで、次の日に教えて下さることもし
ばしばあります。また、紙芝居や、製作
物、絵手紙等に取り組まれて、他の利
用者様と一緒に見せ合
います。」

N



〒656-1331
洲本市五色町都志大日707
TEL:0799-33-1117